

持続的な赤十字の活動にご協力ください

あなたのご寄付は
災害時には医療救護やこころのケア、
救援物資の配分など被災地のために。
平時には救急法等の講習や防災セミナーの開催、
青少年の育成など未来のために。
カタチを変えて誰かの支えとなります。
「人間のいのちと健康、尊厳を守る」活動のために、
ご協力をよろしくお願いいたします。

石川県七尾市の避難所で被災者に語り掛ける日赤救護班

赤十字活動資金の使い道

皆さまからのご寄付は、「救護活動」をはじめ、苦しんでいる人びとを救う様々な活動に大切にに使わせていただきます

平時の備え



✓ 救護体制の強化

地震や豪雨など、様々な災害に備えて救護員の研修や各種関係機関と連携した救護訓練等に参加し、災害救護体制の強化に努めています。



✓ 救援物資の備蓄

災害時に速やかに配分するため、離島を含む県内37か所に毛布やタオルケット、緊急（日用品）セットを備蓄しています。



✓ ボランティアの育成

炊飯袋を使った炊き出し実習や三角巾などを用いた応急手当等の講習を行い、災害時に活動できるボランティアの育成を行っています。



✓ 講習の開催

災害から自分や家族のいのちを守り、傷病者に必要な手当てができるように、けがの手当や心肺蘇生などの知識と技術を普及するために救急法等の講習を行っています。



✓ 地域防災力の向上

地域の自助・共助の力を高めるため、県内各地で防災セミナーを行っています。
また子どもたちには災害から「大切ないのち」を守るための考え方や行動を学ぶ防災教室を行っています。



講習や防災セミナーの詳細につきましては表紙に記載されている連絡先にお問い合わせいただくか、当県支部WEBサイトをご覧ください。

発災時



✓ 医療救護

災害発生時、速やかに救護班を被災地に派遣し、被災地の支援ニーズに合わせ、救護所の設置や巡回診療などを行います。



✓ 救援物資の配分

災害発生時には備蓄している救援物資を被災された方々や避難所に速やかに届けます。

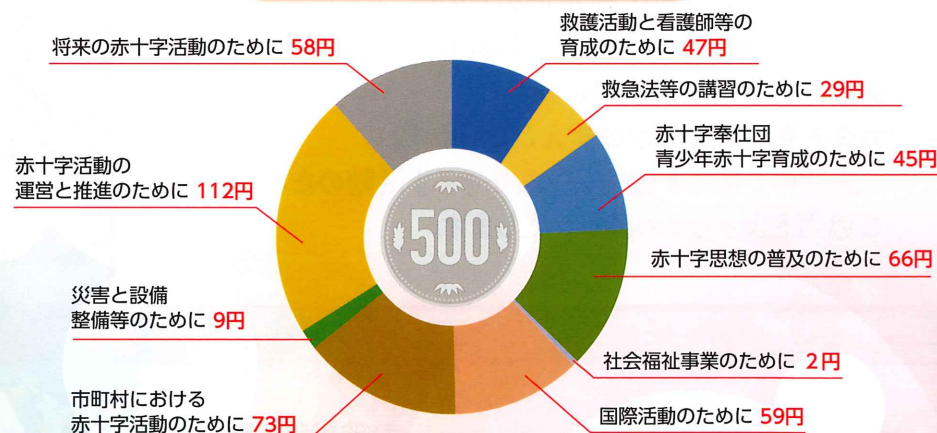


✓ こころのケア

災害は心にも大きな傷を残してしまいます。少しでも心が安まるように寄り添います。

皆さまからのご寄付は、次のように大切にに使わせていただきます

例えば500円のご協力なら…



(令和6年度鹿児島県支部一般会計予算より)